

例会:毎週水曜日 12:45~ 例会場:勇屋会館 事務所:安曇野市豊科 4312-6 奥村ビル2F

RI テーマ

TEL:0263(73)2901 FAX:0263(72)3181 E-mail : azumirc@poppy.ocn.ne.jp

会長 小穴 実 幹事 中村 忠

R.I 会長 ステファニーA・アーチック ガバナー 白鳥敬日瑚

中信第一グループガバナー補佐 柴田博康

クラブ標語

【 掘り興そう地域の宝(人脈)を、育もう仲間の連帯を! 】

《平和構築と紛争予防月間》



★ 配布 ・幹事報告 No.25 ・第 8 回理事会報告

★ 会長挨拶

【小穴実会長】

皆さんこんにちは!

昨日までの極寒の朝から解放され今朝は大変過ごし易い気温となりました。

このまま暖かくなれば良いのですが、週末は春の陽気、来週明けからまた寒の戻りとなるとの事です。

寒暖の差が激しい季節ですが、体調にお気遣い頂き、ご自愛下さいませ。

さて、先週は義理の父の葬儀、同期生の孤独死などがあり、ドタバタしておりましたが、木曜日に松本南クラブの事務所にて第32回インターアクト地区大会の打合会がありましたので出席して参りました。

毎回大きな出費となっております報告書の作成費が PDF 化することにより半分ほどの費用で賄えることとなりホストロータリークラブの負担金出費が大変少なく出来そうです。その他会場も M ウイングとなり勤労者福祉センター利用よりも駅に近く使える部屋数も多く大変便利です。

こちら辺の手配は松本南の事務局澤柳さんの事務能力の高さに敬服したところです。

今後当クラブは南安曇農業高等学校の IAC の計画が煮詰まりしだいサポートすることになります。

最終的には 4 月 20 日のインターアクト地区協議会の後の打合会にて決定する予定です。

関係者の皆さんは、ご準備よろしく願いいたします。

この後本日は三原会員による雑誌評論が予定されています。

それでは本日もよろしく願いいたします。



★ 幹事報告

【中村忠幹事】

別紙参照



◇出席報告

会員総数 18 名 出席免除会員数 1 名	
本日の出席率	前々回(2月5日修正出席率)
出席者: 8 名	欠席者: 4 名
欠席者: 9 名	メーキャップ: 1 名
出席率: 47%	出席率: 83%

【 下里 SAA 委員長 】



★本日のプログラム

ロータリーの友 2月号雑誌評論

【三原雅会員】

評論をできるほどの力はないので、記事の紹介と多少の私見を申し上げますと思います。



表紙について:雑誌を開いて表紙の面を横に見ます。

「多彩な障害者アートをお届け」ということで、東渋谷区恵比寿西にある障害者生活介護施設「くるるえびす」の利用者が制作した「バレンタインのプレゼントボックス(紙、段ボール、サインペン、リボンなどで制作)の写真です。皆さんの楽しい作業中の声が聞こえるようです。

ロータリーの2月は「平和と紛争予防/紛争解決月間」です。世界のあちこちで紛争が起きており収まることはありません。私たちはどうしてゆけば良いでしょうか? この中にヒントがあるでしょうか。

☆横組み

P4からのRI会長メッセージは”力を合わせれば、より大きなインパクトをもたらし、次世代のリーダーを鼓舞し、より明るく平和な未来を築くことができます。”と結んでいます。

P7からは特集記事で映画俳優・日系アメリカ人で1960年代にテレビドラマ「スター・トレック」に出演したジョージ・武井さんのインタビュー記事が載っています。父は山梨県生まれで渡米し、本人は1937年に生まれました。1941年の真珠湾攻撃に始まる日米開戦の影響で、日系人に対する憎悪と強制収容など差別に苦しみました。その後俳優として人気を得ますが、この時の体験や自らがゲイであることを公表するなどを経て、差別や偏見に対処するための人権活動家として現在に至っています。そして「平和とは、言うは易く行うは難し」と述べ、正しい民主主義の教育が必要であると語っています。

P19からは2024年12月12日(木)~15日(日)までの4日間パシフィコ横浜にて開催された第53回ロータリー研究会のレポートです。RI会長・RI財団管理委員長の基調講演、第1から第4セッションの報告が載っており、中でも第4

① RI 会長メッセージ	THE PARTNER 探訪①
② 会長 ストファン・A. アーネック	(公開)ロータリー米山記念奨学会
③ 平和構築と紛争予防の意義	日本中をまよ
「スター・トレック」ヒカル・スルーが夢を遺す、闘い、そして未来への夢	Campus & Stay 水
加藤博之 佐賀アメリカ人 ジョージ・武井	藤 村美
編者 第134地区副委員長(17年) 中野敏子	地区大会報告
ロータリー奨励会	第203地区 第2000地区 第2020地区 第2170地区
第53回ロータリー研究会レポート	第203地区 第2020地区 第2196地区 第2340地区
アベック員1員 1CUを訪問	第203地区 第2170地区
PKC OUT PROJECT	ELEPHANT ROTARIST
END POLIO NOW	宮崎県フニックスオーシャン
掲載 石川・ロータリー・コメント	ロータリークラブ
第203地区 小田原 第2020地区 岩手県知事	NEW GENERATION
第203地区 佐藤 第2196地区 藤原	第53回ロータリー研究会レポート
第203地区 西原 第2196地区 高千穂	ロータリー会
	第53回ロータリー研究会レポート

セッションのポリオ根絶に向けて~ポリオデーイベント~の記事では「世界ポリオデー・フォトコンテスト 2024」の受賞写真があり各地で行われた活動が紹介されています。

P29からも、END POLIO NOWとして、我がクラブでも2024年10月16日に行った「古着でワクチン」の様な、ポリオに対する関心を広めたり、募金等を行う活動が日本各地で行われた内容が掲載されています。

P36には、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の事務所訪問の記事です。当クラブでもなじみ深い「よねやま」ですが、「ハラスメント」対応案件も増えているようです。奨学生には、母国との架け橋となると共に国際理解と世界平和に貢献していただく事を期待します。

P46には当年度地区大会の略報Ⅲの中に、第2600地区の地区大会様子も載っております。

★縦組み

P4からは、NHK勤務を経て現在は映像ディレクター・作家の渡辺 考氏が行った第2710地区グループ3のIMでの講演要旨が掲載されています。メディアが戦争と深い関係性にあったこと、過去を見つめ、抑止力となり対話のためのコミュニケーションツールとして機能することが大事としています。

メディアは、その時代・その地域の権力者に依って偏向報道をしてきた歴史もあります。紛争を正当化し市民を苦難に陥れることにも手を貸してきた部分もあるかと思えます。現在も同様なことが続いている気もします。メディアに携わる方は、大変だとは思いますが「言葉を命懸けて守る 賢く、守る」ことを実践していただきたいと思えます。受け止める私たちもメディアの言うことが真実かどうかを慎重に判断し行動することが必要だと感じます。それが、「平和と紛争予防/紛争解決月間」に繋がるのではないのでしょうか。

P15、下段中央付近に松本東クラブ 福田雅春氏の川柳「寒いから入れてと叫ぶすきま風」が載っています。すきま風は寒がりなの?・・・面白い一句。皆様も応募してみたらいかがでしょうか?

まとまりませんが、雑誌評論とします。せつかくの月刊誌ですので時間を見つけて目を通して下さい。何か発見があるかもです。



目次

1	RI 会長メッセージ	1
2	会長 ストファン・A. アーネック	2
3	平和構築と紛争予防の意義	3
4	「スター・トレック」ヒカル・スルーが夢を遺す、闘い、そして未来への夢	4
5	加藤博之 佐賀アメリカ人 ジョージ・武井	5
6	編者 第134地区副委員長(17年) 中野敏子	6
7	ロータリー奨励会	7
8	第53回ロータリー研究会レポート	8
9	アベック員1員 1CUを訪問	9
10	PKC OUT PROJECT	10
11	END POLIO NOW	11
12	掲載 石川・ロータリー・コメント	12
13	第203地区 小田原 第2020地区 岩手県知事	13
14	第203地区 佐藤 第2196地区 藤原	14
15	第203地区 西原 第2196地区 高千穂	15
16	THE PARTNER 探訪①	16
17	(公開)ロータリー米山記念奨学会	17
18	日本中をまよ	18
19	Campus & Stay 水	19
20	藤 村美	20
21	地区大会報告	21
22	第203地区 第2000地区 第2020地区 第2170地区	22
23	第203地区 第2020地区 第2196地区 第2340地区	23
24	第203地区 第2170地区	24
25	ELEPHANT ROTARIST	25
26	宮崎県フニックスオーシャン	26
27	ロータリークラブ	27
28	NEW GENERATION	28
29	第53回ロータリー研究会レポート	29
30	ロータリー会	30
31	第53回ロータリー研究会レポート	31

今月号の表紙
多岐にわたる活動が紹介されています。ぜひご覧ください。

バレンタインボックス
第53回ロータリー研究会レポート「クルール」の表紙が、バレンタインボックスの制作の様子を捉えています。